つなぐⅡ

宍粟市立山崎東中学校
第２学年　学年通信
第　１３　号
令和２年　７月２０日

市夏季総体迫る



土曜、日曜は久しぶりの快晴で、まさに梅雨の中休みでした。部活動にも熱が入ったのではないでしょうか。

西播から上の大会が中止されるという異例の状況下での、３年生にとって最後の大会（市夏季総合体育大会）が３日後に迫っています。今年は何もかもが初めてのことになりますが、２年生として、できる限りのバックアップをお願いします。みんなでこの状況を乗り越えていきましょう。

ハス　（ 蓮 ）

ツバメの巣立ち

校舎の軒先の巣にいたツバメたちも巣立っていったようで静かになりました。朝の早い時間帯には、巣立ったばかりのツバメがベランダの手すりに止まっているのも見られますね。



↑ちいさなかがくのとも「ベランダにきたつばめ」越智典子 ぶん　おおたぐろ まり え（福音図書）より

つい１週間前、こんなことがありました。本校の体育館が夏の大会の剣道会場になっているため、早めに２階ギャラリーの掃除にとりかかりました。雨の降る放課後、部活動の時間でした。武道場南側のベランダに出て扉を拭いていたとき、背後で鈍い音がしました。反射的に振り返ったのですが、手すりに黒いものがぶつかり落下したように見えました。下（駐車場）をのぞくとツバメが仰向けで白い腹を見せ、両羽を広げて倒れていました。動いていません。上を見るとツバメの巣がありましたが、他の鳥の気配はありません。１羽だけ巣立てなかった雛がいたのでしょうか。飛ぶ練習を試みていたのかもしれません。ひょっとしたら私の姿に驚き、飛べないのに逃げようとして飛び出したのかもしれません…。部活動を終え、下校時の交通立ち番のために傘を差して駐車場に向かいました。体育館前を横切り、駐車場にかかった瞬間、驚きました。あの子ツバメがうつ伏せになりじっとこちらを見ていたのです。生きていました。落下してから３０分は経過していたと思います。雨に打たれてじっとしていました。車にひかれてはと、そっと両手で包み、部室裏の軒下にある跳び箱の上に移しました。本当は巣の近くまで戻した方がよかったのでしょうが…。（野生動物の保護で大切なのは、人間が何もしないことだ、とも言われますが…）

翌朝、駐車場から職員室に向かう途中、やはり気になり、歩きながら跳び箱の方を見ました。子ツバメの姿がありません。夜中に襲われたか、後悔先に立たず…。いやいや、翼が乾いて飛び立つことができたのかもしれません。見上げれば巣のあった近くの手すりにツバメがとまっています。あのツバメでしょうか。さすがにそれはわかりません。でも、そうであってほしいと思いながら歩きます。校舎のあちこちにもツバメがたくさんとまっています。あのツバメの親や兄弟がいるかもしれません…。



巣より落下　雨ざらしなる　子燕よ　親は近くで　見守りてをらむ

（２階の）巣から地面に落ちて雨ざらしになっている子燕よ。
（姿は見えないが）親はきっと近くで（心配しながら）見守っていることだろう。

１週間かかって、なんとか上の短歌になりました。あれやこれやと試行錯誤の繰り返しでしたが、それなりの形になって（できばえは別として）ほっとしています。

先週の国語の授業では、「自分の短歌づくり」に取り組みました。完成までに時間がかかることと思いますが、中学２年生の新しい感覚、新しい言葉による力作を期待しています。

期末テストも忘れずに…

１学期は中間テストを実施できなかったため、今回の期末テストにかかる比重はかなり大きくなります。範囲表はすでに配付していますので、計画的にテスト調べを進めていきましょう。まずはやること。具体的に動かなければ、いい結果は望めません。

あわせて、提出物の確認も忘れずに。早め早めに対応しておくことが賢明です。大量にためてしまって、中途半端なまま提出したり、提出できなかったりということのないようにしたいですね。The game isn't over until you give up !（あきらめたら、そこで試合終了ですよ。）



７／３１（金）① 保 体　② 理 科　③ 音 楽
８／　３（月）① 社 会　② 美 術　③ 国 語
　　４（火）① 数 学　② 英 語　③ 技 家

